

# インデックス指針

*SOLACTIVE* ジャパンESGコア指数

本書は参考の為に作成された日本語訳であり、英文版が正本になります。これら両言語版の間に齟齬がある場合、英文版が優先する点にご留意下さい。

This document is a Japanese translation for reference purposes, and the English version is the original. Please note that if there are any discrepancies between these two, the English version will prevail.

バージョン1.0

2022年3月25日



## 目次

はじめに .....	3
1. インデックスの仕様.....	4
1.1. インデックスの範囲.....	4
1.2. 商品コードと情報提供.....	4
1.3. インデックスの当初水準 .....	5
1.4. 価格と計算頻度 .....	5
1.5. ライセンス.....	5
2. インデックスの選定.....	6
2.1. ユニバース基準 .....	6
2.2. 構成銘柄の選出 .....	6
2.3. 構成銘柄のウェイト付け .....	8
3. リバランス .....	11
3.1. 通常のリバランス .....	11
3.2. 例外的なリバランス.....	11
4. インデックスの計算.....	12
4.1. インデックスの計算式.....	12
4.2. 精度 .....	12
4.3. 調整 .....	12
4.4. コーポレートアクション .....	13
4.5. 再計算.....	14
4.6. 市場の混乱.....	14
5. 雑則 .....	15
5.1. 裁量権 .....	15
5.2. メソドロジーのレビュー .....	15
5.3. 計算方法の変更 .....	15
5.4. インデックスの終了.....	15
5.5. 監督 .....	16
6. 定義.....	17
7. 過去のインデックス修正 .....	20
連絡先 .....	21



## はじめに

本書（以下、「**本指針**(Guideline)」といいます）は、SolactiveジャパンESGコア指数（以下、「**インデックス**(Index)」といいます）の構成、計算方法、及び管理に関する指針です。本指針に記載された規則が修正される場合は、第5条第5項に規定される監督委員会(Oversight Committee)による承認が必要です。Solactive AG（以下、「**ソラクティブ**(Solactive)」といいます）はベンチマーク規制（Regulation (EU) 2016/1011、以下、「**ベンチマーク規制**(Benchmark Regulation)」もしくは、「**BMR**」といいます）上の管理者（以下、「**インデックス管理者**(Index Administrator)」といいます）として、インデックスを所有、計算、運営、公表します。尚、「Solactive」という名称は商標登録されています。

**太字**（英語での表記は小型英大文字）は本文中で定義されている用語を示します。各用語の定義は第6条（定義）をご参照ください。

本指針並びに本指針にて参照される方針やメソドロジー関連の書類には、インデックスの構造及び業務に関する基本的な原則及び規則が含まれます。ソラクティブは、いかなる時点においても、インデックスのパフォーマンスや水準、またその他のインデックスの使用によって生じた結果について、明示的、暗示的を問わず保証するものではありません。ソラクティブでは、正確に指数を算出するよう最善を尽くしますが、発行体に対する義務の有無に関わらず、投資家や金融仲介業者を含む第三者に対して、インデックスのエラーを指摘する義務を負うものではありません。ソラクティブによるインデックスの公表は、資本投資の推奨や、本インデックスに基づいた金融商品への投資に対する何らかの保証もしくは意見を示すものではありません。



# 1. インデックスの仕様

## 1.1. インデックスの範囲

分類	概要
資産クラス	株式
ストラテジー	SolactiveジャパンESGコア指数は、日本の大型・中型株をトラックすることを目的としており、ESG関連の不祥事に関し市場基準のスクリーニングに従って運営する企業のみを対象とします。これらの基準は、国連グローバル・コンパクト（UNGC）等の確立された規範を遵守し、特定業種への著しい関与を排除します。さらに、インデックスは、ESG関連全般で優れたパフォーマンスを示している企業をオーバーウエイトすることを目的としており、また、当初ユニバースと比較して脱炭素化目標を通じて気候変動に関連する問題にも焦点をあてています
投資対象地域	日本
リバランス手数料	-
リバランスの頻度	年2回

## 1.2. 商品コードと情報提供

インデックスは下記の商品コードで公表されます:

銘柄名	ISIN	通貨	種類	RIC	BBGのティッカー
Solactive Japan ESG Core Index PR	DE000SLOEMP9	円	PR*	.SOLJPECP	SOLJPECP Index
Solactive Japan ESG Core Index NTR	DE000SLOEMQ7	円	NTR*	.SOLJPECN	SOLJPECN Index
Solactive Japan ESG Core Index TR	DE000SLOEMR5	円	GTR*	.SOLJPECT	SOLJPECT Index

\*PR、NTR、GTRは、それぞれ、プライスリターン（配当考慮前の価格リターン）、ネットトータルリターン（税引き後配当込みリターン）、グロストータルリターン（税引き前配当込みリターン）を指し、詳細はソラクティブのウェブサイトに掲載されているEquity Index Methodology (<https://www.solactive.com/documents/equity-index-methodology/>) をご参照ください。

インデックスは、インデックス管理者のウェブサイト上([www.solactive.com](http://www.solactive.com))だけでなく、ベールゼシュトウトガルトによる価格提供サービスによっても公表され、またベールゼシュトウトガルト関連ベンダーによっても価格が公表される可能性があります。尚、関



連ベンダーが本インデックスの価格を各社の情報システム上に掲載するか否かは、それぞれの判断による点にご留意ください。

尚、本インデックスに関連する発表（通知、本指針への修正等）はインデックス管理者の以下のサイトをご参照ください：<https://www.solactive.com/news/announcements/>

### 1.3. インデックスの当初水準

開始日(START DATE)である2011年6月17日のインデックスの当初水準は1,000とします。2022年3月25日（以下、「稼働日(LIVE DATE)」といいます）以降の水準に関しては、BMR8条に則って記録されます。稼働日（LIVE DATE）より前の期間に公開されたインデックスの水準は、稼働日前の直近の選定日（SELECTION DAY）の時点でデータプロバイダー（DATA PROVIDER）が提供した、バックキャストされたデータに基づいて、バックテストされています。

### 1.4. 価格と計算頻度

インデックスの日中水準は、構成銘柄(INDEX COMPONENTS)が上場している取引所(EXCHANGES)での取引価格(TRADING PRICES)に基づいて、各計算日(CALCULATION DAY)の中央ヨーロッパ時間午前1時から午後10時50分間に計算されます。構成銘柄の取引価格がインデックス通貨(INDEX CURRENCY)で取引されていない場合は、その時点のインターコンチネンタル取引所（ICE）におけるスポットレートを用いてインデックス通貨建てに換算されます。構成銘柄の取引価格が入手できない場合は、(i) 直近の終値（CLOSING PRICE）、もしくは(ii)前取引日の入手可能な最後の取引価格のいずれか最新の数値が計算に適用されます。

日中水準とは別に、各計算日におけるインデックスの終値も算出されます。この終値は、指数構成銘柄が上場している各取引所における終値に基づいています。構成銘柄の終値がインデックス通貨建てでない場合は、ロンドン時間午後4時に発表されるWM/Refinitivが提供する為替レート（WM/Refinitivレート）を用いてインデックス通貨建てに換算されます。ただし、計算日のロンドン時間午後4時においてWM/Refinitivレートが発表されていなかった場合は、その直前のロンドン時間午後4時に発表されるWM/Refinitivレートが計算に適用されます。

### 1.5. ライセンス

取引所、銀行、及びその他金融サービス提供会社が、金融商品、投資ファンド、その他金融商品に本インデックスを使用する際には、ソラクティブとのライセンス契約が必要になる点にご留意ください。



## 2. インデックスの選定

各選定日(SELECTION DAY)において、インデックス管理者はインデックスの構成を変更します。まず初めに、インデックス管理者は、本書第2条第1項に基づいてユニバース(INDEX UNIVERSE)を決定します。ユニバースは、ユニバース基準 (THE 「INDEX UNIVERSE REQUIREMENTS」、本書第2条第1項を参照) を満たす金融商品で構成され、その範囲内で当初インデックスを構成する銘柄が選定されます。ユニバースを基に、本書第2条第2項に定めた規則に従い、インデックスが再構成されます。

尚、それぞれの構成銘柄は本書第2条第3項に従ってウェイト付けされます。

### 2.1. ユニバース基準

ユニバースは、以下の要件を満たす金融商品で構成されます (ユニバース基準) :

*Solactive GBS日本大中型株インデックスPR (ISIN : DE000SLA4MZ7)*の選定日における**GBS指数構成銘柄**です。

ユニバースの決定はすべてルールに基づいて行われ、インデックス管理者の裁量によって決定されることはありません。

### 2.2. 構成銘柄の選出

インデックスの初期構成、及び通常のリバランスにおける構成は、ユニバースを基に構成銘柄要件(「INDEX COMPONENT REQUIREMENTS」)に従って選定日に決定されます:

1. ユニバースに含まれるすべての企業は、下表の基準に基づいて評価されます。評価はデータプロバイダーから提供されたデータに基づいて行われます:

テーマ	除外基準
座礁資産	いかなるエクスポージャー
一般炭	一般炭からの電力抽出または発電が0%を上回る
非人道的兵器 (Controversial Weapons)	基幹兵器システム、または基幹兵器システムの部品/サービスに関与しており、これらが殺傷兵器の利用のために特注されている、及び殺傷兵器の利用に不可欠であると見なされている、もしくは、企業への出資を通じて、殺傷兵器の利用の



	ために特注されている、及び殺傷兵器の利用に不可欠であると見なされている基幹兵器システム、または基幹兵器システムの部品/サービスに関与している。
石油・ガス	石油・ガスの探査、生産、精製、輸送、貯蔵が10%以上、または石油・ガスの探査、生産、精製、輸送、貯蔵を支援する、専用の製品・サービスの提供が10%以上、または石油・ガスからの発電が10%以上を占める
北極圏での石油・ガス開発	北極圏での石油・ガス探鉱が0%を上回る
オイルサンド（油砂）	オイルサンドからの抽出が0%を上回る
シェールエネルギー	シェールエネルギーからの探査および/または生産が0%を上回る
タバコ	タバコ製品の製造が売上高の25%以上を占める企業、またはタバコ関連製品/サービスの供給が売上高の25%以上を占める企業、またはタバコ製品の卸売及び（または）小売は売上高の25%以上を占める
国連グローバル・コンパクトへの対応	対応の有無

説明：%数値は、基準を超える売上高の（関与度の）境界値を示します。

上記の除外基準のいずれかに抵触する企業はすべて除外されます。情報またはデータの不足および/または欠損により、除外基準の評価が不可能な企業はすべて除外されます。

- REITに分類される金融商品は除外されます。
- 選定日と選定日の前日から当日までの3ヶ月の平均日次出来高（AVERAGE DAILY VALUE TRADED）が500万米ドルの最低基準を満たさない企業は除外されます。
- 同一企業の複数の銘柄がユニバースに含まれる場合、最も流動性の高い上場銘柄のみを対象とします。流動性は、選定日の前日から当日までの3ヶ月間の平均日次出来高で評価します。
- 日本の経済活動と持続的な成長に係る発展の観点から中長期的成長性が期待される以下の業種から、浮動株時価総額（FREE FLOAT MARKET CAPITALIZATION）が上位の銘柄を



選定します。選定された銘柄数は、「選定銘柄数」欄に記載されています。業種はデータプロバイダーの分類に基づいています。

業種	選定銘柄数
一般消費財	8
生活必需品	8
情報技術	16
ヘルスケア	16
資本財・サービス	16

- ステップ5で選択されず、ステップ5の表に含まれる業種に分類されなかった残りの全ての銘柄は、ESGリスク評価によってランク付けされます。わかりやすく言うと、ESGリスク評価が最も低い銘柄は最高ランクとなります。その後、最高ランクの35銘柄が選定されます。2銘柄以上が同一のランクの場合、浮動株時価総額の大きい証券が上位のランクとなります。ESGリスク評価は、データプロバイダーから提供されます。情報またはデータの不足および/または欠損により、このステップの評価が不可能なすべての企業は除外されます。

尚、構成銘柄の選出はすべてルールに基づいて行われ、インデックス管理者の裁量によって決定されることはありません。

### 2.3. 構成銘柄のウェイト付け

各選定日に、ESG調整後の浮動株時価総額に従ってそれぞれの構成銘柄に初期ウェイトがつけられます。ESG調整後の浮動株時価総額は、以下の計算式に従って計算されます：

$$ESG \text{ 調整後の浮動株時価総額} = \left( 1 - \frac{ESG \text{ リスク評価}}{100} \right) \times \text{浮動株時価総額}$$

その後、各構成銘柄は、ステップ5またはステップ6で通過した選出基準に従って、選定グループ (Selection Group) に割り当てられます。ステップ5で選定されたすべての構成銘柄は、それぞれの業種分類に従って分類されます。





業種	選定グループ
一般消費財	一般消費財・サービス、生活必需品
生活必需品	一般消費財・サービス、生活必需品
情報技術	情報技術
ヘルスケア	ヘルスケア
資本財・サービス	資本財・サービス

ステップ6で選択したすべての構成銘柄は、選定グループ「ESG」に割り当てられます。それぞれの選定グループには、以下の表に従って目標ウェイト(Target Weight)が割り当てられます。

選定グループ	目標ウェイト
一般消費財・サービス、生活必需品	22.5%
情報テクノロジー	22.5%
ヘルスケア	22.5%
資本財	22.5%
ESG	10%

各選定グループ内では、ESG調整後の浮動株時価総額に基づく初期ウェイトを比例配分し、選定グループのウェイトがそれぞれの目標ウェイトに一致するようにします。また、各構成銘柄のウェイトの上限は10%（インデックス全体に占めるウェイト）とします。構成銘柄がこの上限を超えた場合、その構成銘柄のウェイトは10%に設定し、その上限を超える分に関しては、各構成銘柄のウェイトが最大10%となり、各選定グループがそれぞれの目標ウェイトに定めるウェイトとなるまで、同じ選定グループ内で繰り返し比例配分します。

その後、ユニバースの構成銘柄の炭素強度をユニバースの各構成銘柄のウェイトで加重平均することにより、ユニバースの炭素強度(CARBON INTENSITY)を算出します。さらに、構成銘柄の炭素強度を各構成銘柄のウェイトで加重平均することにより、インデックスの炭素強度を算出します。インデックスの炭素強度が、ユニバースの炭素強度の50%を超えた場合は、炭素強度が最も大きい構成銘柄はインデックスから除外します。その後、本書第2条第2項のステップ5およびステップ6と第2条第3項のステップをインデックスの炭素強度が



ユニバースの炭素強度の50%以下になるまで繰り返します。尚、それぞれの反復プロセスは、それまでに除外した銘柄を除いて実行します。



## 3. リバランス

### 3.1. 通常のリバランス

各選定日に構成銘柄が変更された場合（本書第2条第1項及び第2項に準する）、インデックスはリバランス日(REBALANCE DAY)の営業終了時(CLOSE OF BUSINESS)をもって調整されます。

選定日に算出されたウェイトに基づき、値決め日(FIXING DAY)に決定した株式をインデックスに導入します。

リバランス手法に関する詳細は、ソラクティブの以下のサイトのEquity Index Methodologyをご参照ください：<https://www.solactive.com/documents/equity-index-methodology/>

ソラクティブでは、構成銘柄の変更に関する通知をリバランス日の前に十分な余裕をもってソラクティブの以下のサイトの「Announcement（告知）」のセクションに掲載します。

<https://www.solactive.com/news/announcements/>

### 3.2. 例外的なリバランス

本インデックスは例外的にリバランスされることはありません。



## 4. インデックスの計算

### 4.1. インデックスの計算式

インデックスはプライスリターン（配当考慮前の価格リターン）、ネットトータルリターン（税引き後配当込みリターン）、グロストータルリターン（税引き前配当込みリターン）として算出されます。

インデックスの計算方法は、ソラクティブの以下のサイトのEquity Index Methodologyに準じて行われます：<https://www.solactive.com/documents/equity-index-methodology/> インデックスの除数計算式では、インデックスの水準はインデックスにおける構成銘柄のウェイトを考慮した上で変動し、構成銘柄の基軸通貨がインデックス通貨と異なる場合はその通貨換算による変動によって変動することが規定されています。

配当金またはその他の分配金は、その発効日（いわゆる配当落ち日）の開始時から当該構成銘柄に再投資されます。

インデックスの計算式に関する詳細はEquity Index Methodologyの第1条第2項をご参照ください。

### 4.2. 精度

インデックスの水準は小数点第2位に四捨五入されます。除数は小数点第6位に四捨五入されます。また、取引価格や為替レートに関しては小数点第6位に四捨五入されます。

### 4.3. 調整

通常のリバランス日の間の期間にインデックスの調整が必要になる場合があります。このような調整は、構成銘柄に関連するコーポレートアクション（本書第4条第4項を参照）が実施された場合に行われます。関連する構成銘柄が調整され、構成銘柄の量やウェイトがソラクティブのEquity Index Methodology（ソラクティブの以下のサイトを参照）に準じて変更されます：<https://www.solactive.com/documents/equity-index-methodology/>

ソラクティブでは、インデックスの調整に関する通知を、（関連する構成銘柄の）2取引日前までにてソラクティブの以下のサイトの「Announcement（告知）」のセクションに掲載します。<https://www.solactive.com/news/announcements/> インデックスの調整はその通知に記載された発効日に実施されます。



#### 4.4. コーポレートアクション

ソラクティブでは、インデックスの維持の一環として様々な事象（コーポレートアクションとも呼びます）を考慮し、その結果として通常のリバランス日の間の期間にインデックスに調整を入れます。このような事象は、構成銘柄の株価、ウェイト、または全体的な整合性に重大な影響を与えるため、インデックスの計算においても配慮する必要があります。コーポレートアクションはその当日から権利落ち日の間に実施されるため、インデックスの調整はコーポレートアクションによる価格変動と同時に起こります。

コーポレートアクションに関連したインデックスの調整は、ソラクティブの以下のサイトのEquity Index Methodologyに準じて行われます：<https://www.solactive.com/documents/equity-index-methodology>この文書には、各コーポレートアクションの簡単な定義と、インデックスの変数にどういった調整が行われるかが記載されています。

ソラクティブでは、可能な限り一般的かつ透明性高く、また規制要件に沿った方法でコーポレートアクションを扱うメソドロジーを作成及び維持していますが、稀なケースや複雑なケースであったり、インデックスの比較可能性や代表性を維持するために、Equity Index Methodologyに準じた上で、標準的な手法から逸脱した手法を導入する権利を有する点にご留意下さい。

ソラクティブでは、インデックスの調整に以下のコーポレートアクションを考慮していますが、全てを網羅するものではありません：

- > 現金分配（配当の支払い等）
- > 株式の分配（追加株式による配当の支払い等）
- > 別の会社による株式の分配（別の会社（子会社等）の追加株式による配当の支払い等）
- > 株式分割（発行済株式を一定の割合で分割することで株式数が増加）
- > 株式併合（複数の株式を統合）
- > 増資（追加株式の発行等）
- > 自社株買い（株主から自社株を固定価格で買い取るオプションの提供）
- > スピンオフ（会社から事業を切り出し、独立した会社の株式を元の会社の株主に交付）
- > 合併と買収（会社（もしくは他の事業体）の所有権が他の組織に譲渡もしくは統合される取引、例えば複数の企業が1つの組織に合併等）
- > 上場廃止（会社の株式が証券取引所で上場が廃止）
- > 会社の国有化（会社の運営を国に継承）
- > 倒産



## 4.5. 再計算

ソラクティブは、インデックスを正確に算出し維持するよう最善を尽くしておりますが、決定プロセスにおける誤りは、内部的にも外部的にも様々な理由でその時々が生じる可能性があり、完全に排除することはできません。ソラクティブは発見されたエラーを適切な期間内に修正するよう努めています。「適切な期間内」の解釈、並びに一般的な措置はエラーの根源に依拠し、その詳細は以下のサイトに記載されるソラクティブの修正方針 (Correction Policy) をご参照ください:<https://www.solactive.com/documents/correction-policy/>

## 4.6. 市場の混乱

市場に混乱が生じている間は、ソラクティブでは事前に定義された徹底的な段取りが規定された市場混乱時の方針 (Disruption Policy) に準じてインデックスを算出します。同方針は、参照資料とともにソラクティブのサイトで入手することができます：

<https://www.solactive.com/documents/disruption-policy/>このような市場混乱は様々な要因で発生する可能性があり、一般的にひとつもしくは複数の構成銘柄の株価が不正確になったり、株価の公表が遅延することに繋がります。よって、非流動的もしくは断片的な市場や市場混乱時には、インデックスの決定が限定されている、もしくは損なわれている可能性があります。



## 5. 雑則

### 5.1. 裁量権

インデックスの決定（例えば、ユニバースの決定（該当する場合）、構成銘柄の選定（該当する場合）、その他 インデックスに係る決定事項）に関連する裁量権は、裁量権に関する厳格な規則並びに専門家の判断に従って行使されます。

### 5.2. メソドロジーのレビュー

インデックスのメソドロジーは、少なくとも年1回、定期的なチェックを受けます。その際にメソドロジーに変更が必要な個所が見つかった場合（例えば、インデックスの立ち上げ以降、市場環境や経済実勢が変わってしまった場合、すなわち、現在のメソドロジーが時代にそぐわない仮定と要因に基づいており、以前ほど正確、確実、かつ適切に現状を反映しなくなった場合）、ソラクティブのメソドロジー方針（Methodology Policy、以下のサイト参照）に準じてメソドロジーを変更します：<https://www.solactive.com/documents/methodology-policy/>

このようなメソドロジーの変更は、ソラクティブの以下のサイト「Announcement（告知）」のセクションに掲載します。（<https://www.solactive.com/news/announcements/>尚、本インデックスの直近の修正日は本指針に記載されます。

### 5.3. 計算方法の変更

インデックス管理者による本書で記載される手法の適用は最終的かつ拘束力を有するものとします。インデックス管理者は上記記載の手法を用いてインデックスの構成と計算を行います。市場環境、監督上の理由、法的および財政的または税務上の理由により、その手法の変更を余儀なくされる可能性があります。また、明らかなエラーを防ぐためや、誤った条件を改善、修正、また補正する為に、インデックス管理者はインデックスの条件及びインデックスの計算手法を必要に応じて変更する場合があります。尚、インデックス管理者はそういった修正や変更に関する情報を開示する義務を負いません。またそういった修正や変更があった場合でも、インデックス管理者は上記記載のある手法と矛盾のない手法で計算が行われるよう適切に対応します。

### 5.4. インデックスの終了

ソラクティブでは、インデックスの強靭さと継続的な整合性を長期にわたって確保する為に最善を尽くしますが、必要に応じて、インデックスの継続的な信頼性と比較可能性を維持するために、十分に定義された透明性のある手順に従って、インデックスのメソドロジーを変化する基礎となる市場に適応させます（第5条第2項「メソドロジーのレビュー」



を参照)。ただし、それでも対応が難しい場合は、インデックスの秩序ある停止に至る場合があります。たとえば、インデックスが観測する、または反映する市場や現実の経済がインデックスの開始時には想定できない程大幅に変わり、インデックスの規定、特に選定基準を一貫して適用できなくなり、金融商品、投資ファンド、また金融契約の原資産としてインデックスが使用されなくなるようなケースが想定されます。

ソラクティブでは、インデックスの停止が避けられない状況の特定、利害関係者への情報提供および助言、インデックス停止手順もしくは代替インデックスへの移行手続き等を記載した明確なガイドラインを作成しており、また継続的に維持しております。詳細は、ソラクティブの終了方針（Termination Policy、以下のサイト参照）をご参照下さい：

<https://www.solactive.com/documents/termination-policy/>

## 5.5. 監督

ソラクティブ及びその子会社の職員で構成される**監督委員会(OVERSIGHT COMMITTEE)**は、インデックスの規則の修正に係る決定の責任を負います。本指針への修正も含む全ての修正は、監督委員会によって事前承認される必要があります、メソドロジー方針（Methodology Policy、ソラクティブの以下サイト参照）に準じて修正されます：<https://www.solactive.com/documents/methodology-policy/>





## 6. 定義

平均日次出来高「**AVERAGE DAILY VALUE TRADED**」とは、各構成銘柄において、ある一定期間における日次出来高の合計をその期間中の取引日の日数で除した値。

ベンチマーク規制「**BENCHMARK REGULATION**」とは、本書「はじめに」のセクションで定義された意味を持つ。

BMR「**BMR**」とは、本書「はじめに」のセクションで定義された意味を持つ。

計算日「**CALCULATION DAY**」とは、月曜日から金曜日の平日。

選定日における炭素強度「**CARBON INTENSITY**」は、以下のように算出する：

$$\text{炭素強度} = \frac{\text{GHG}}{\text{EVIC}}$$

データの欠損により炭素強度が算出できない企業については、同一業種の全銘柄の炭素強度の中央値を採用する。企業が業種に分類されない場合、その業種に分類されるすべての企業の炭素強度の中央値を適用する。

営業終了時「**CLOSE OF BUSINESS**」とは、本書第1条第4項に記載されるインデックスの終値を計算する時間。

終値「**CLOSING PRICE**」とは、構成銘柄及び取引日において、取引所の規制に従って決定し公表された証券の最終的な取引価格。尚、取引所がその規定に従い構成銘柄の終値を公表しない、もしくはできない場合は、直前の取引価格で代用する。

日次出来高「**DAILY VALUE TRADED**」とは、構成銘柄及び取引日において、(i) 構成銘柄の終値に、(ii) 日中の取引所での出来高（株数）を乗じた値。

データプロバイダー「**DATA PROVIDER**」とは、サステイナリティクス（Sustainalytics）。サステイナリティクスの詳細については、以下のウェブサイトを参照。

<https://www.sustainalytics.com/>

「**EVIC**」は、それぞれの選定日における最終会計年度末時点の現金を含む米ドル建ての企業価値。

取引所「**EXCHANGE**」とは、インデックス及び全ての構成銘柄において、本書第2条に従い、構成銘柄が上場する取引所を指す。

値決め日「**FIXING DAY**」とは、選定日。

浮動株「**FREE FLOAT**」は、選定日に構成銘柄要件を満たす各銘柄について、データベンダーから入手した、市場参加者が取引可能で長期保有者によって固定されていない発行済み株式総数のうち、株式クラス別の割合。

浮動株時価総額「**FREE FLOAT MARKET CAPITALIZATION**」は、選定日に構成銘柄要件を満たす各銘柄について、株式クラス別の浮動株時価総額。浮動株時価総額は、発行済み浮動株の株数（データベンダーから入手）に各選定日の当該株式クラスの終値を乗じて算出する。



GBSユニバース(「**GBS INDEX UNIVERSE**」)とは、本書第2条第1項に定めるGBSインデックスの Solactive Global Benchmark Series (<https://solactive.com/downloads/Guideline-Solactive-GBS-Benchmark-Series.pdf>) のガイドラインで定義されているユニバース。

「**GHG**」とは、選定日時点における企業の温室効果ガス排出量。GHGプロトコルによると<sup>1</sup>、GHGの指標はスコープ1とスコープ2の排出量の合計として算出。具体的には：

- スコープ1排出：すべての直接温室効果ガス (GHG) 排出：
- スコープ2排出：購入電力、熱、蒸気の間接温室効果ガス (GHG)排出

本指針「**GUIDELINE**」とは、本書「はじめに」のセクションで定義された意味を持つ。

インデックス「**インデックス**」とは、本書「はじめに」のセクションで定義された意味を持つ。

インデックス管理者「**INDEX ADMINISTRATOR**」とは、本書「はじめに」のセクションで定義された意味を持つ。

構成銘柄「**INDEX COMPONENT**」とは、インデックスに反映される証券。

構成銘柄要件「**INDEX COMPONENT REQUIREMENTS**」とは、本書第2条第2項で定義された意味を持つ。

インデックス通貨「**INDEX CURRENCY**」とは、本書第1条第2項の表の「通貨」で定義された通貨。

ユニバース基準「**INDEX UNIVERSE REQUIREMENTS**」とは、本書第2条第1項で定義された意味を持つ。

ユニバース「**INDEX UNIVERSE**」とは、ユニバース基準を満たす金融商品の集合体。

稼働日「**LIVE DATE**」とは、本書第1条第3項で定義された意味を持つ。

監督委員会「**OVERSIGHT COMMITTEE**」とは、本書第5条第5項で定義された意味を持つ。

リバランス日「**REBALANCE DAY**」とは、毎6月および12月の第3金曜日。但し、その日が取引日でない場合は、翌取引日をリバランス日とする。

リバランス日「**REBALANCE DAY**」とは、毎6月および12月の第3金曜日。

「ソラクティブ」とは、本書「はじめに」のセクションで定義された意味を持つ。

開始日「**START DATE**」とは、本書第1条第3項で定義された意味を持つ。

取引日「**TRADING DAY**」とは、リバランス日時点でインデックスに含まれる構成銘柄、及びその直後の計算日時点の全ての構成銘柄において（リバランス日の取引終了時に取引所で新たに構成銘柄としてインデックスに組み込まれる証券の取引日を捕捉するために本規定を明示）、関連する取引所が取引可能である日（もしくは、市場が混乱していなければ、

<sup>1</sup> 温室効果ガス(GHG)プロトコルは<https://ghgprotocol.org/>を参照。



取引可能であったであろう日)、但し、通常の終了よりも早く取引所での取引が中止になった日や取引所が営業時間を短縮した日を除く。インデックス管理者は、特定の日を取引日とする最終責任を負う。

取引価格「**TRADING PRICE**」とは、構成銘柄及び取引日において、取引所が公表する構成銘柄が取引された直近の価格。

「**WM/REFINITIV**レート」とは、本書第1条第4項で定義された意味を持つ。



## 7. 過去のインデックス修正

バージョン	修正日	概要
1.0	2022年3月25日	インデックス指針の策定（当初バージョン）

# 連絡先

**Solactive AG**  
**German Index Engineering**

Platz der Einheit 1  
60327 Frankfurt am Main  
Germany

Tel.: Tel.: +49 (0) 69 719 160 00

Fax: +49 (0) 69 719 160 25

Email: [info@solactive.com](mailto:info@solactive.com)

Website: [www.solactive.com](http://www.solactive.com)

© Solactive AG